



ようこそクレヨンぽけっとへ 1月16日(金)から勤務スタート!

ミャンマーからマイ先生が来日

子ども大好き、笑顔あふれる若い力に期待できます



通信No100でお知らせしましたが、ミャンマーからマイ先生(本名マツノーウエイさん)が遠路はるばる来日し、今月16日からクレヨンぽけっとの支援員として勤務することになりました。

政情不安定なミャンマーでは若者たちの未来に暗雲が立ち込めており、経済情勢も決して良いとは言えない状況が続いています。

そのような状況の中、日本語能力試験(JLPT)認定に向けて一生懸命努力を続け、見事に日本での就労という夢のスタートを切ることができました。

21歳になったばかりの若者ですが、勤勉で真面目、強い意志としっかりした礼儀作法を身につけた人柄は日本人社会でも十分成果を上げることができるものと期待しています。



マイ先生は「舞」先生

マツノーウエイ先生では発音が難しく、覚えるのも大変かもしれないということで、本人の了解を得て子どもたちが呼びやすく、親しみやすい日本での愛称を考えました。

本名の最初の文字「マ」と最後の「イ」をつないで「マイ」とし、趣味の一つであるミャンマーの民族舞踊を踊ることから舞う「舞」の漢字を充てることにしました。

本人も「可愛い」「好きです」と気に入ってもらえたので日本名「舞」さんが生まれました。

ミャンマーでは名前に苗字がないため、日本名も名前だけの「舞」さんになります。子どもたちには「舞(マイ)先生」と呼んでもらいます。

挨拶や基本的な生活に関する日本語会話はできますが、微妙なニュアンスや難しい用語などはまだ苦手です。しかし、人一倍の努力家なので、若さと情熱で元気に舞い続けてくれると思います。

子どもたちはもとより保護者の皆様にも応援、ご支援いただきますようよろしくお願いいたします。

舞先生の出身地は、首都ネーピードーの北、サガイン管区の南に位置する「モンユア」という町になります。上の地図の★印で、多くの仏教寺院があります。

舞先生の両親は果樹、野菜を作る大きな農園を営んでいるとのこと。

ミャンマーは軍事政権になり政情は不安定で、経済も決して良い状態とは言えません。

若者たちの多くは将来に不安を感じ、国外に活路を見出そうとしているようです。

舞さんも母国の平和や家族の無事を心から願い、毎晩手を合わせてお祈りをしていると話してくれました。

舞(マイ)先生のQ&A

ミャンマーからの親善大使でもある舞先生と親しくコミュニケーションをとる参考にしてください

Q：日本に来て感じることは？

A：とても寒いです。ダウンジャケットは初めて着ました。

Q：買い物には行きましたか？

A：コンビニに行きました。食品以外に生活雑貨や日用品が多いのに驚きました。

Q：趣味は何ですか？

A：ダンス(舞踊)を踊ること。絵を描くことが大好きです。

Q：好きなスポーツは？

A：テニスです。高校生の時、優勝しました。

Q：小学生の頃の良い思い出は？

A：卒業の時に全校で3人だけの最優秀(優等生)の表彰を受けたことです。

Q：好きな色は？

A：白(アピューヤウン)が好きです。

Q：好きな食べ物は？

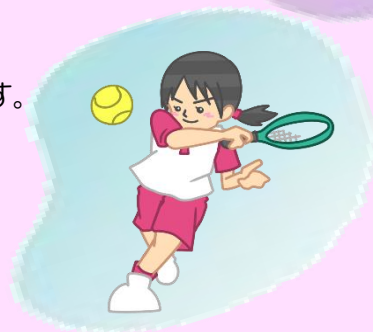
A：お蕎麦、野菜が好きです。

Q：これから日本でやってみたいことは？

A：旅行です。当面は、鎌倉、東京、富士山に行ってみたいです。

Q：クレヨンぼけっとでの抱負は？

A：子どもが好きなので、楽しく仲良く頑張ります。一緒に絵を描いたりして過ごすのが楽しみです。



ミャンマーあれこれ

言語、生活、習慣、産業、経済、歴史、宗教、遺産、政治など異文化を理解するには多くのことを知ることが大切です

〈数字〉

0	o	トウニヤ	6	၆	チアウ
1	၁	ティ	7	၇	コカオン
2	၂	ニイ	8	၈	シツ
3	၃	トウン	9	၉	コウ
4	၄	レエ	10	၁၀	テセエ
5	၅	ンガア	100	၁၀၀	ティヤア

〈寺院〉



〈少年僧〉



〈色〉

ミャンマー語色一覧

赤色	အနီရောင် (アニーヤウン)
青色	အပြာရောင် (アピヤーヤウン)
黄色	အဝါရောင် (アワーヤウン)
緑色	အစိမ်းရောင် (アセイヤウン)
オレンジ色	လိမ္မော်ရောင် (レイモーヤウン)
ピンク色	ပန်းရောင် (パンヤウン)
黒色	အမဲရောင် (アメーヤウン)
白色	အဖြူရောင် (アピューヤウン)
紫色	ခရမ်းရောင် (カヤンヤウン)
金色	ရွှေရောင် (シュエヤウン)
銀色	ငွေရောင် (ングエヤウン)
茶色	အညိုရောင် (アニョウヤウン)



〈国の花〉

〈モヒンガー〉



〈田舎の少年〉

